

# 令和3年度 香川県一般会計決算見込みの概要

令和3年度は、引き続き厳しい財政状況が続く中、将来に過度の財政負担を残さない計画的で持続可能な財政運営を進めつつ、感染拡大防止対策や社会経済活動の維持・回復に向けた新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組むとともに、昨年10月に策定した『みんなでつくるせとうち田園都市・香川』実現計画の基本目標である「せとうち田園都市の確かな創造」の実現に向け、人口減少問題克服・地域活力向上対策をはじめ、デジタル化の加速等の社会変革への対応や国の補正予算を活用した防災・減災対策に取り組んだ結果、歳入・歳出ともに4年連続して前年度の決算額を上回りました。

実質収支は、67億4百万円の黒字となり、前年度に比べ28億74百万円減少しましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の国への返還分が含まれていたことから、その要因を除くと、令和3年度の実質収支は前年度に比べ5億52百万円の増加となります。

また、県債については、臨時財政対策債を含む県債残高が3年連続して減少し、昨年11月に策定した「新たな財政運営指針」で目標に掲げた県債残高の減少を達成しました。

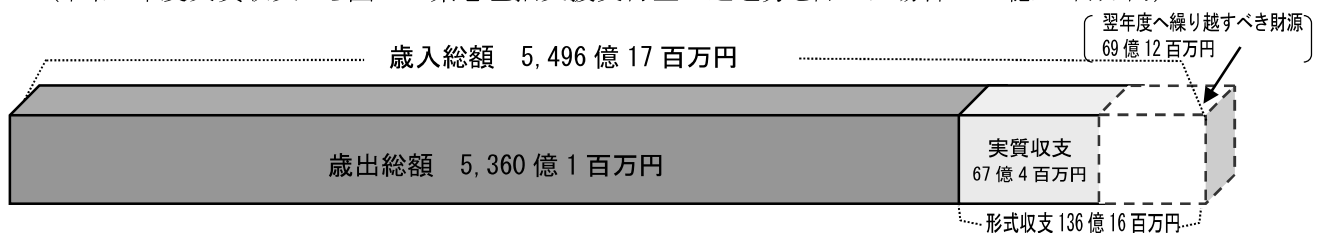
今後も、「新たな財政運営指針」に沿った財政健全化対策を講じつつ、『みんなでつくるせとうち田園都市・香川』実現計画の基本目標である「せとうち田園都市の確かな創造」の実現に向け、各種施策に積極的に取り組みます。

## 1 決算規模 **歳入総額、歳出総額は、ともに対前年度比増加**

- ・歳入 5,496億17百万円  
(2年度 5,210億73百万円 対前年度比 +285億44百万円:+5.5%)
- ・歳出 5,360億1百万円  
(2年度 5,073億13百万円 対前年度比 +286億88百万円:+5.7%)

## 2 決算収支 **実質収支は黒字**

- ・実質収支 67億4百万円の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 ▲28億74百万円  
(令和2年度実質収支から国への緊急包括支援交付金の返還分を除いた場合 +5億52百万円)



### ○令和3年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区 分	令和3年度 決算見込額	令和2年度 決 算 額	増減額	増減率
歳入総額 A	549,617	521,073	28,544	5.5
歳出総額 B	536,001	507,313	28,688	5.7
形式収支 C (A-B)	13,616	13,760	▲144	▲1.0
繰り越すべき財源 D	6,912	4,182	2,730	65.3
実質収支 E (C-D)	6,704	9,578	▲2,874	▲30.0
国への返還分 F	-	3,426	▲3,426	皆減
実質収支から国への返還分を除いた額 G (E-F)	6,704	6,152	552	9.0